



## 東京 CPB 第 15 回通常総会報告

### 2018年度は次期中期計画策定

6月16日(土)15時から東京 CPB 事務所がある ASKビルに於いて 東京 CPB 第 15 回総会を行いました。当日出席 19 名、委任状 212 名で成立要件を満たしていることを確認しました。

2017 年度は、通常融資 1 件、100%ともだち融資団による融資 1 件、つなぎ融資 4 件の計 6 件 3724 万円を融資実行しました。

生活クラブ生協リーダー層向けの説明会を 4 回実施し、東京 CPB についての理解を深め出資者を増やすことができました。

また、大学での講座も前年度に続き 2 回実施し経済最優先ではなく社会課題解決のための金融としての NPO バンクの活動を知らせました。年度予算化した会員の出資情報管理のためのデータベースのシステム化の進捗も報告しました。

第 1 号 2017 年度事業活動報告、第 2 号 2017 年度決算報告・剰余金処分案、第 3 号 2018 年度事業活動計画、第 4 号 2018 年度予算、第 5 号規約の改正についての 5 議案は、満場異議なく承認されました。

2018 年度は、第 3 次中期計画の最終年度です。2019 年度以降の東京 CPB の在り方、NPO バンクとしての役割について討議します。また社会問題を解決する活動団体に新たな投資も検討していきます。

これからも東京 CPB の活動にご協力よろしくお願いいたします。



2017 年 11 月 市民審査委員会

## 志金循環ツアー2018

### (特非) VIVID「フレッシュスタート目白」見学会のご案内



『志金循環ツアー2018』は、2017 年 12 月に融資した、(特非) VIVID の「フレッシュスタート目白」の見学を行います。

主に高次脳機能障害をもつ方々をサポートする就労継続支援 B 型事業所として 4 月に発足して 6 ヶ月、作業場、リユースショップ等の現場を見せていただき、設立からの事業経過、地域との関わり等を伺う予定です。

「100%ともだち融資団」を組んで大勢の方の支援を受けての事業開始でした。夕方開催ですが関心ある方のご参加お待ちしております。

日 時: 2018 年 11 月 9 日 (金) 午後 4 時 15 分集合 ~ 5 時半ごろ解散

集合場所: JR 山手線 目白駅改札口 現地まで徒歩 10 分

参加ご希望の方は、11 月 8 日までに東京 CPB へご連絡ください。

# 公正・中立な立場での居宅介護支援を実践

～特定非営利活動法人 ACT・人とまちづくり 融資団体報告会～



人とまちづくり理事長  
香丸真理子さん

第15回総会に先立ち融資団体報告として、2014年度に「100%ともだち融資団」第1号として融資した『特定非営利活動法人 ACT・人とまちづくり(以下「人とまちづくり」)』の香丸真理子理事長より、事業の現状と今年改定された介護保険制度のポイントなどについてお話いただきました。

「人とまちづくり」は、都内7か所で合計44人のケアマネージャーを擁して居宅介護支援事業を展開しています。4年前、それまで「特非アビリティクラブたすけあい(ACT)」の一部門であった事業を独立させ、訪問介護やデイサービスなど実際の福祉サービスを行う事業者から独立して「公正・中立」な立場でケアマネージャーが介護プログラム策定などを行う事業者となりました。このように独立的した居宅介護支援事業者は珍しいそうです。

40歳以上の全国民が保険料を払っている介護保険。何度も改定されていますが、どう変化しているのでしょうか。今年の介護保険改定では、介護保険料の自己負担割合の増加、要介護保険認定の厳正化、より自立を促し家庭介護を強調するなど被介護者に厳しくなるとともに、事業者への目標設定とその達成度による評価、介護度改善できたリハビリデイへのポイントアップ、主任ケアマネージャーの必須化など事業者への負担も増えているとのことでした。一方、地域共生型社会をめざしての高齢者・障がい者・子どもの枠を取り払ったサービスを進めるといった高い目標も掲げられていますが、はたしてそれが各分野の特性を活かしたものになるのか、専門性が薄れて質が低下しないのかという危惧もあるようです。

自分が介護保険によるケアを必要とする時には、公正で親身な立場で相談にのってくださる専門家(ケアマネージャー)とつながりを持ちたいものです。

報告会・総会に参加した会員の土井彩さんから感想をいただきましたので次ページをご覧ください。



## 全国 NPO バンク連絡会関連

★第8回 全国 NPO バンク連絡会 (以下バンク連) 定期総会 開催

7月22日(日)、全国の NPO バンクのうち12団体(内スカイプ参加3団体)と会計・税務等の専門家等が集まり開催しました。今回は特に2つのテーマが議題の中心になりました。

1つは、『日本貸金業協会 指定紛争解決機関(ADR)』の会費値上げ関連です。バンク連として特定非営利金融法人としての立場の尊重を求め、特例措置を貸金業協会及び金融庁に働きかけ協議してきた経緯、今後に向けての対応について時間をかけて話し合いました。

2つ目は、休眠預金等活用法の施行にむけての内閣府の審議会での議論の経過、今後の見通しでした。政府基本方針に対するパブコメ募集に168件の意見が寄せられたが取り上げられることもなく原案通り決定し、スケジュールに沿って具体化に向けて進んでいることの説明がありました。具体化の内容によっては、本来対象とされるべき団体や個人に適切に配分されるかの懸念も出ていました。社会課題解決のための団体に融資してきた NPO バンクとして、休眠預金の活用に今後も注視し、必要な意見をあげていくことを確認しました。

# 香丸さんのお話に共感して

土井 彩(中野区在住)

## 生活クラブ流

介護が必要となった時、わたしたちはどうするか。ふつうに、介護施設に行き、サービスをそのまま利用する介護生活が普通なのでしょう。でも、介護は、自分の暮らしのこと。自分の暮らしのことは、自分で考える、自分で選ぶ。そして、既存の選択肢に、自分にフィットするものがなければ、自分でつくる。のが、生活クラブ流。なのですね。もちろん、介護のことも。

## わたしはできる、の歴史

住みやすいまちを、ひとと人のつながりを、わたしたちひとりひとは、  
つくることのできる存在だ。香丸さんのお話は、このことを、思い続けて来られた、  
活動の記録であり、自分たちの物差しでまちづくりを進めてきた歴史だと感じました。  
住みやすい街ランキングに暮らしやすさの基準を委ねてしまうのではなく、暮らしに  
なにが必要かを考え、行動する、という実践を積み重ねてきた歴史なのです。



## 当たり前への挑戦

スーパーで買い物するのが当たり前、電気はスイッチを入れればつくのが当たり前。当たり前の選択をするのが当たり前の社会の中です。介護業界の中で、ケアプラン作成はするけれどサービス提供はない。という、人とまちづくりの方針は、当たり前ではなさそうです。サービスを受ける側の理解も求めます。それは、例えば家を建てる時、ハウスメーカーに頼むのではなく、建築士に設計を工務店に施工を、それぞれ依頼するのに似ていると思います。手間はかかる。でも、納得できる。この暮らしに対する丁寧さが人とまちづくりさんの活動を支えているのだと思います。

## 資金循環！

今回の融資は、事業独立のための資金でした。人とまちづくりさんの活動が、地域に広がっていきますように。共感を寄せる活動に、自分のお金が活かされていることを実感したひと時でした。

## 実績表 2018年8月31日現在

### ◆会員数・出資金

◆個人会員数： 633名 ◆団体会員数：49団体 ◆出資金：1億1200万円

### ◆融資・社会的投資(2018年度)

◆融資件数：2件 ◆融資残高：1200万円 ◆累計融資件数：89件 ◆融資累計額：4億3227万

◆社会的投資額：2300万円

◆サポート会費ありがとうございます！(2018年8月31日現在) 敬称略

団体：1件 個人：64名 計138万8千円

村上俊一、丸谷和子、岡本朋美、塩田三恵子、名和三次保、丸山直子、堀本良枝、平尾ななお、堀内八千代、田辺雪子、柳本悦子、粕山幸子、奥田邦子、松原和子、早川昭久、平井千代子、小林卓代、田村恭子、八木昭子、神津真紀子、吉田恵美子、森川礼子、林周子、吉崎敬子、麻生純二、饗庭寿夫、高井浩子、君和田紀子、菊地規子、柳井克子、加藤節子、上坂胡桃、南雲玲子、笠間伊基子、工藤春代、池口葉子、羽場真美、土井彩、植田泉、菊地靖枝、小柳智恵、小山美香、佐々木貴子、庄妙子、田中のり子、土田さち子、吉田由美子、遠藤寿子、荻原孝子、佐々木庸子、小林和代、永嶋和子、相馬菊、鈴木礼子、佐藤美登里、藤居阿紀子、生活クラブ生協・東京

## 出資・増資について

東京CPBに出資したいという方を紹介してください。資料・加入申込書等お送りします。  
増資をご希望の方も、ご連絡をお待ちしています。

## 融資先をご紹介下さい

東京CPBのリース等ご活用ください。

## サポート会費について

低金利で社会的事業に融資をする東京CPBは、皆様からのサポート会費で運営しています。  
ご協力をお願いいたします。(一口1000円とさせていただきます)

## あなたのお金が、再生可能エネルギー促進活動を支えています

～融資報告～

### ●一般社団法人 全国ご当地エネルギー協会（新宿区）

<主な事業>

全国各地の再生可能エネルギーの事業推進をバックアップし、ご当地エネルギーの普及を拡大するための社会ビジネスモデルの開発や情報・知見の共有、外国の先進地域との連携、政策研究・提言、人材育成、事業支援等を進めていく。

今回は、持続可能な循環資源活用総合対策事業に関する相談窓口を設置し、専門家等による情報提供やアドバイスの体制を構築する。

<融資内容>

農林水産省「農山漁村 6 次産業化対策事業補助金」  
つなぎ融資 融資金額:1000 万円 元利一括返済  
金利:1.5% 期間:10 ヶ月



全国ご当地エネルギー協会が開発した“リースモデル”の第一号『水俣薄原（ススバル）太陽光発電所』竣工式

## あなたのお金が、環境まちづくり NPO の活動を支えています

～融資報告～



安心ケアセンター・悠遊えごた 完成予想図



エコメッセ チャリティーショップ（小金井店）

### ●(特非)エコメッセ（世田谷区）

<主な事業>

「チャリティーショップ」運営によるリユース・リサイクル事業と自然エネルギーによる発電事業を行い、その収益を使って環境活動を行うことを目的としている。

今回は、中野区江古田に（社福）悠遊が建設する高齢者福祉施設「安心ケアセンター・悠遊えごた」屋上に、エコメッセ 15 周年として太陽光パネルによる市民発電所を設置する。

<融資内容>

「エコメッセ市民発電所 2 号機」設置費用  
融資金額:200 万円 100%ともだち融資団  
・元利均等返済 ・金利 1.3%  
・期間 60 ヶ月

